

# 出雲市流域関連公共下水道事業計画書

流域関連公共下水道管理者 出雲市上下水道事業管理者

工事着手年月日 昭和 56 年 3 月 20 日

工事完成の予定年月日 令和 9 年 3 月 31 日

予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書					
予定処理区域の面積	3,712.8 3,800.0 ヘクタール		予定処理区域内の地名	島根県出雲市 (区域は下水道計画図一般図表示のとおり)	
処理分区の名称	面積 (単位:ヘクタール)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域下水道 の幹線名	摘 要 汚水量(日最大) 流入予定水質
荘原新田処理分区	46.0	1－1号	出雲市斐川町荘原	西部 1号幹線	Q = 290 m <sup>3</sup> /日 BOD = 223 mg/ℓ SS = 170 mg/ℓ
荘原処理分区	211.3	2号	出雲市斐川町荘原	西部 1号幹線	Q = 1,760 m <sup>3</sup> /日 BOD = 223 mg/ℓ SS = 170 mg/ℓ
中央処理分区	90.1	3号	出雲市斐川町荘原	西部 1号幹線	Q = 460 m <sup>3</sup> /日 BOD = 223 mg/ℓ SS = 170 mg/ℓ
平田処理分区	481.0	4号	出雲市西代町	西部 3号幹線	Q = 3,930 m <sup>3</sup> /日 BOD = 228 mg/ℓ SS = 181 mg/ℓ
直江処理分区	315.2	5号	出雲市斐川町直江	西部 1号幹線	Q = 2,130 m <sup>3</sup> /日 BOD = 223 mg/ℓ SS = 170 mg/ℓ
上直江処理分区	323.1	5－1号	出雲市斐川町直江	西部 1号幹線	Q = 2,720 m <sup>3</sup> /日 BOD = 223 mg/ℓ SS = 170 mg/ℓ
大津処理分区	193.9 208.3	6号	出雲市大津町	西部 1号幹線	Q = 2,320 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
下大津処理分区	212.1 263.0	7号	出雲市大津新崎町	西部 1号幹線	Q = 4,480 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
今市処理分区	135.1	8号	出雲市今市町	西部 1号幹線	Q = 2,470 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
塩冶処理分区	564.2 561.8	9号	出雲市渡橋町	西部 1号幹線	Q = 8,340 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
白枝処理分区	122.8 126.7	9－1号	出雲市渡橋町	西部 1号幹線	Q = 2,190 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
四絡処理分区	107.1	10号	出雲市白枝町	西部 1号幹線	Q = 1,930 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
稲岡処理分区	－	10－1号	出雲市白枝町	西部 1号幹線	Q = － m <sup>3</sup> /日 BOD = － mg/ℓ SS = － mg/ℓ
北荒木処理分区	125.6 135.5	12号	出雲市大社町北荒木	西部 1号幹線	Q = 930 m <sup>3</sup> /日 BOD = 289 mg/ℓ SS = 217 mg/ℓ
湖陵処理分区	281.9	13号	出雲市湖陵町差海	西部 2号幹線	Q = 1,830 m <sup>3</sup> /日 BOD = 217 mg/ℓ SS = 166 mg/ℓ
神西沖処理分区 (湖陵地区)	42.5	13－1号	出雲市湖陵町差海	西部 2号幹線	Q = 160 m <sup>3</sup> /日 BOD = 217 mg/ℓ SS = 166 mg/ℓ
神西沖処理分区 (出雲地区)	78.6				Q = 320 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
大島処理分区	－	14号	出雲市神西沖町	西部 2号幹線	Q = － m <sup>3</sup> /日 BOD = － mg/ℓ SS = － mg/ℓ
神門処理分区	－	15号	出雲市神西沖町	西部 2号幹線	Q = － m <sup>3</sup> /日 BOD = － mg/ℓ SS = － mg/ℓ

予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書					
予定処理区域の面積	3,712.8 3,800.0 ヘクタール		予定処理区域内の地名	島根県出雲市 (区域は下水道計画図一般図表示のとおり)	
処理分区の名称	面積 (単位:ヘクタール)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域下水道 の幹線名	摘 要 汚水量(日最大) 流入予定水質
長浜処理分区	81.0	16号	出雲市長浜町	西部 2号幹線	Q = 1,040 m <sup>3</sup> /日 BOD = 227 mg/ℓ SS = 179 mg/ℓ
杵築処理分区	301.3 311.8	18号	出雲市大社町中荒木	西部 1号幹線	Q = 4,010 m <sup>3</sup> /日 BOD = 289 mg/ℓ SS = 217 mg/ℓ

予定排水区域及び放流箇所調書					
予定排水区域の面積	2,655.0 ヘクタール		予定排水区域内の地名	島根県出雲市 (区域は下水道計画図一般図表示のとおり)	
排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘要
赤川左岸排水区	196.4	1	出雲市塩冶有原町12955-12	一級河川赤川	
		17	出雲市今市町南本町37番地先	一級河川赤川	
		25	出雲市今市町南本町37番地先	一級河川赤川	
今市排水区	61.0	2	出雲市塩冶町字善行寺1282-4	一級河川赤川	
		3	出雲市塩冶町字善行寺1282-4	一級河川赤川	
渡橋排水区	163.7	8	出雲市白枝町1172番地先	一級河川新内藤川	
		20	出雲市白枝町1174番地先	一級河川新内藤川	
小山排水区	173.5	7	出雲市大津町634番地先	一級河川新内藤川	
		11	出雲市大津町634番地先	一級河川新内藤川	
		12	出雲市大津町1003番地先	一級河川新内藤川	
		18	出雲市矢野町378番地先	一級河川新内藤川	
		23	出雲市矢野町49番地先	一級河川新内藤川	
		24	出雲市矢野町49番地先	一級河川新内藤川	
大津排水区	353.8	5	出雲市大津町851-1番地先	一級河川新内藤川	
		6	出雲市大津町860番地先	一級河川新内藤川	
		13	出雲市中野町951	一級河川新内藤川	
長浜排水区	81.0				
赤川右岸排水区	108.6	4	出雲市今市町字塚根1147番地先	一級河川赤川	
天神赤川排水区	168.1	9	出雲市塩冶原町2-9-1番地先	一級河川塩冶赤川	
		10	出雲市天神町651番地先	一級河川塩冶赤川	
		14	出雲市天神町842番地先	一級河川塩冶赤川	
		19	出雲市塩冶神前6丁目地先	一級河川塩冶赤川	
神西第1排水区	78.6	15	出雲市神西沖町2415-1番地先	神西湖	
		16	出雲市神西沖町2415-1番地先	神西湖	
余付排水区	78.2	21	出雲市白枝町1201番地先	一級河川新内藤川	
		22	出雲市松寄下町572番地先	一級河川新内藤川	
高瀬川排水区	25.7				
松寄下町	3.0		出雲市松寄下町		
古内藤川排水区	3.2				
堀川第6排水区	37.0				
素鷲川排水区	15.7	1	出雲市大社町杵築東	普通河川素鷲川	
中央排水区	59.6	2	出雲市大社町杵築西	二級河川堀川	
新内藤川排水区	10.2	3	出雲市大社町中荒木	一級河川新内藤川	
浜山公園排水区	23.2	4	出雲市大社町北荒木	二級河川堀川	
十間川排水区	40.2				
神西湖第1排水区	30.9	1	出雲市湖陵町差海	神西湖	
神西湖第2排水区	46.6	2	出雲市湖陵町二部	神西湖	
神西湖第3排水区	23.8				
後谷川排水区	30.0				
姉谷川排水区	31.2	3	出雲市湖陵町三部	姉谷川	
山田川排水区	25.5				
常楽寺川排水区	20.7				

予定排水区域及び放流箇所調書					
予定排水区域の面積	2,655.0 ヘクタール		予定排水区域内の地名	島根県出雲市 (区域は下水道計画図一般図表示のとおり)	
排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘要
江南排水区	2.2				
西浜第1排水区	8.9				
西浜第2排水区	17.1				
西浜第3排水区	12.1				
大池第1排水区	33.2	4	出雲市湖陵町大池	日本海	
五右衛門川第1排水区	45.5				
五右衛門川第2排水区	145.2	1 2 14	出雲市斐川町上直江 出雲市斐川町上直江 出雲市斐川町上直江	一級河川五右衛門川 一級河川五右衛門川 一級河川五右衛門川	
五右衛門川第3排水区	23.0				
高瀬川第1排水区	5.9	3	出雲市斐川町直江	一級河川高瀬川	
高瀬川第2排水区	37.5				
高瀬川第3排水区	6.4				
高瀬川第4排水区	61.6				
網場川排水区	35.3				
新建川第1排水区	64.8				
新建川第2排水区	14.4				
新建川第3排水区	24.3	15	出雲市斐川町学頭	七日市排水機場	
新川中央第1排水区	80.9	12	出雲市斐川町荘原	新川中央排水路	
新川中央第2排水区	8.9				
中川排水区	25.8				
船川排水区	12.2	13	出雲市斐川町荘原	普通河川船川	
大倉川排水区	7.3				
七日市第1排水区	10.8				
七日市第2排水区	7.3				
門田川排水区	61.0				
大井川排水区	14.0				

吐 口 調 書						
排水区の名称	主要な吐口	主要な吐口の 番号又は名称	主要な吐口 の位置	計画放流量 (m3/s)	放流先の 名称	摘要
赤川左岸 排水区	分流式 雨水渠	1	出雲市塩冶有原町12955-12	9.848	一級河川赤川	
		17	出雲市今市町南本町37番地先	3.944	一級河川赤川	
		25	出雲市今市町南本町37番地先	5.602	一級河川赤川	
今市 排水区	分流式 雨水渠	2	出雲市塩冶町字善行寺1282-4	3.732	一級河川赤川	
		3	出雲市塩冶町字善行寺1282-4	6.465	一級河川赤川	
渡橋 排水区	分流式 雨水渠	8	出雲市白枝町1172番地先	15.527	一級河川新内藤川	
		20	出雲市白枝町1174番地先	1.754	一級河川新内藤川	
小山 排水区	分流式 雨水渠	7	出雲市大津町634番地先	3.906	一級河川新内藤川	
		11	出雲市大津町634番地先	2.264	一級河川新内藤川	
		12	出雲市大津町1003番地先	2.605	一級河川新内藤川	
		18	出雲市矢野町378番地先	2.822	一級河川新内藤川	
		23	出雲市矢野町49番地先	2.141	一級河川新内藤川	
		24	出雲市矢野町49番地先	1.094	一級河川新内藤川	
大津 排水区	分流式 雨水渠	5	出雲市大津町851-1番地先	18.174	一級河川新内藤川	
		6	出雲市大津町860番地先	2.633	一級河川新内藤川	
		13	出雲市中野町951	16.896	一級河川新内藤川	
赤川右岸 排水区	分流式 雨水渠	4	出雲市今市町字塚根1147番地先	3.945	一級河川赤川	
天神赤川 排水区	分流式 雨水渠	9	出雲市塩冶原町2-9-1番地先	3.948	一級河川塩冶赤川	
		10	出雲市天神町651番地先	2.925	一級河川塩冶赤川	
		14	出雲市天神町651番地先	2.794	一級河川塩冶赤川	
		19	出雲市塩冶神前6丁目地先	3.103	一級河川塩冶赤川	
神西沖排水区	分流式 雨水渠	15	出雲市神西沖町2415-1番地先	3.059	神西湖	
		16	出雲市神西沖町2415-1番地先	2.746	神西湖	
余付 排水区	分流式 雨水渠	21	出雲市白枝町1201番地先	1.630	一級河川新内藤川	
		22	出雲市松寄下町572番地先	10.007	一級河川新内藤川	

吐 口 調 書						
排水区の名称	主要な吐口	主要な吐口の 番号又は名称	主要な吐口 の位置	計画放流量 (m <sup>3</sup> /s)	放流先の 名称	摘要
素鷲川 排水区	分流式 雨水渠	1	出雲市大社町杵築東	7.157	普通河川素鷲川	
中央 排水区	分流式 雨水渠	2	出雲市大社町杵築西	9.717	二級河川堀川	
新内藤川 排水区	分流式 雨水渠	3	出雲市大社町中荒木	7.238	一級河川新内藤川	
浜山公園 排水区	分流式 雨水渠	4	出雲市大社町北荒木	4.778	二級河川堀川	
神西湖第1 排水区	分流式 雨水渠	1	出雲市湖陵町差海	2.303	神西湖	
神西湖第2 排水区	分流式 雨水渠	2	出雲市湖陵町二部	4.948	神西湖	
姉谷川 排水区	分流式 雨水渠	3	出雲市湖陵町三部	2.708	姉谷川	
大池第1 排水区	分流式 雨水渠	4	出雲市湖陵町大池	8.282	日本海	
五右衛門川第2 排水区	分流式 雨水渠	1	出雲市斐川町上直江	2.891	一級河川五右衛門川	
		2	出雲市斐川町上直江	3.791	一級河川五右衛門川	
		14	出雲市斐川町上直江	2.848	一級河川五右衛門川	
高瀬川第1 排水区	分流式 雨水渠	3	出雲市斐川町直江	3.348	一級河川五右衛門川	
新建川第3 排水区	分流式 雨水渠	15	出雲市斐川町学頭	1.350	七目市排水機場	
新川中央 排水区	分流式 雨水渠	12	出雲市斐川町荘原	6.236	新川中央排水路	
船川 排水区	分流式 雨水渠	13	出雲市斐川町荘原	1.854	普通河川船川	

(第3表)

管 渠 調 書 ( 汚 水 )				
処理分区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
大津	○75 ～○800	1,980 2,560	0	
下大津	○100 ～○900	4,220 5,160	0	
今市	○200 ～○600	1,960	0	
塩 冶	○150 ～○1000	11,000 10,670	1	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
白 枝	○100 ～○450	2,750 2,760	0	
四 絡	○100 ～○300	2,130	1	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
神西沖(出雲)	○250 ～○300	920	0	
長 浜	○300 ～○1100	430	0	
平 田	○100 ～○1000	8,050	5	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
杵 築	○125 ～○1000	6,780 6,930	0	
北荒木	○200 ～○500	1,450 1,980	0	
湖 陵	○100 ～○500	9,500	9	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
上直江	○100 ～○800	5,680	3	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
直 江	○100 ～○700	4,400	1	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
中 央	○150 ～○600	1,460	0	
荘 原	○100 ～○600	3,250	0	
荘原新田	○100 ～○200	290	1	方法:マンホール内の目視による。 頻度:5年に1回。
合 計		66,250 68,130	21	



管 渠 調 書 ( 雨 水 )			
処理分区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	摘要
今市	□1900×1600 ～ □2100×2100	570	
	小 計	570	
天神赤川	□1400×1400 ～ □2400×1100	260	
	U1500×1400 ～ U2400×1100	1,100	
	V4000・3200×1100	350	
	小 計	1,710	
赤川左岸	□1200×1200 ～ □3000×2250	1,360	
	U1600×1100 ～ U2500×1400	660	
	小 計	2,020	
赤川右岸	□1600×1500 ～ □1800×1500	290	
	小 計	290	
渡橋	□1500×1500 ～ □4400×2400	600	
	U1200×1200 ～ U4400×2500	3,880	
	小 計	4,480	
大津	□1400×1400 ～ □4400×1800	3,240	
	U1900×1400 ～ U4400×1800	2,150	
	V2500・2100×1300	70	
	小 計	5,460	
小山	□1500×1500 ～ □2200×2200	390	
	U900×1000 ～ U2200×1300	2,780	
	小 計	3,170	
長浜	□1500×1300 ～ □2900×1350	70	
	U2100×1000 ～ U4600×1000	1,190	
	小 計	1,260	

管 渠 調 書 ( 雨 水 )			
処理分区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	摘要
神西第1	□800×800 ～ □1750×1250	2,000	
	U2000×1450	150	
	○1350	30	
	小 計	2,180	
余付	□900×900 ～ □2700×1500	2,000	
	U1200×1200 ～ U4200×1700	2,490	
	小 計	4,490	
素鷲川	□1500×1500 ～ □3400×1800	2,210	
	小 計	2,210	
中央	□2000×1300 ～ □3100×1290	180	
	V2600・2300×1290 ～ V4350・4050×1760	250	
	V4000・3600×1170	300	
	□ 2200×1450	140	
	小 計	870	
浜山公園	□1300×1300 ～ □2400×1400	1,760	
	V1400・750×900 ～ V1800・1200×950	330	
	小 計	2,090	
神西湖第1	○1100	10	
	□1200×1100 ～ □1300×1300	140	
	小 計	150	
神西湖第2	□1200×1200 ～ □2700×1200	830	
	小 計	830	

管 渠 調 書 ( 雨 水 )			
処理分区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	摘要
姉谷	U1500×1400	60	
	小 計	60	
大池第1	□900×900 ～ □3400×1200	590	
	V900・900×1000 ～ V3200・2200×2800	830	
	小 計	1,420	
五右衛門川第2	○1650	110	
	□1300×1300 ～ □2000×1400	680	
	U1600×1600 ～ U1900×1700	960	
	小 計	1,750	
高瀬川第1	○1100	10	
	□1500×1500 ～ □1600×1600	250	
	U1600×1600 ～ U1700×1700	320	
	小 計	580	
新建川第3	V1300・1100×1000 ～ V3000・1100×1000	310	
	小 計	310	
新川中央第1	□1600×1400 ～ □2200×1500	1,840	
	U2150×1560 ～ U3300×1500	1,190	
	小 計	3,030	
船川	U3150×900	60	
	V1400・1200×850	70	
	小 計	130	
合計		39,060	

(第4表)

ポ ン プ 施 設 調 書						
ポンプ施設の 名称	処理分区 の名称	ポンプ施設の 位置	敷地面積 (単位ヘクタール)	1分間の 揚水量 (単位 立方メートル)		摘要
				晴天時 最大	雨天時 最大	
古土手 中継ポンプ場	平 田 処理分区	出雲市 平田町京塚地内	0.080	5.78 3.99	5.78 3.99	
古川 中継ポンプ場	平 田 処理分区	出雲市 平田町灘分地内	0.020	0.93 0.64	0.93 0.64	
二部 中継ポンプ場	湖 陵 処理分区	出雲市 湖陵町二部	0.010	1.42 0.91	1.42 0.91	
ポ ン プ 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設						
ポンプ 施設名称	主要な 施設名称	数	構造	能力	摘要	
古土手 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2台	口径φ250mm 口径φ200mm	約 5.80 m3/分/台 約 4.00 m3/分/台	内予備1台	
古川 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2台	口径φ100mm 口径φ80mm	約 0.90 m3/分/台 約 0.60 m3/分/台	内予備1台	
二部 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2台	口径φ100mm 口径φ80mm	約 1.40 m3/分/台 約 0.90 m3/分/台	内予備1台	

(様式 1) 施設の設置に関する方針

主要な施策	整備水準				事業の重点化・ 効率化の方針	中期目標を達 成するための 主要な事業	備考
	指標等	現 在 (令和元年度末)	中期目標 (令和8年度末)	長期目標 (令和18年度末)			
汚水処理	下水道処理 人口普及率	47%	51%	61%	集合処理が適切 と判断した区域 であっても、5 年毎の整備構想 の定期的な点検 による見直しを 行う。	汚水管渠整備 事業	
浸水対策	整備面積	29% (772ha)	29% (772ha)	29% (772ha)			

(様式 2) 施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	施設の重要度に応じて、概ね 5 年～15 年に一度点検を実施し、異常の可能性のある箇所について調査を実施する。
汚水ポンプ施設	異常が確認された場合、または概ね 5 年～15 年に一度調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討する。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	管渠施設： 緊急度がⅠ及びⅡのものを、修繕・改築の対象とする。  マンホールポンプ： 健全度 2 以下の施設について、修繕・改築の対象とする。
汚水ポンプ施設	健全度 2 以下の施設について改築対象とする。

iii) 改築事業の概要（令和 2 年度～令和 8 年度）

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	延長：約 L=0.5km
汚水ポンプ施設	・古土手ポンプ場 ・古川ポンプ場 ・二部ポンプ場 での健全度 2 以下の施設

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの 事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
概ね 1.5 億円/年	100 年	管渠：緊急度ⅠとⅡを改築する  ポンプ場：健全度 2 以下の割合を 20% 程度におさえ、かつ施設の健全度や影 響度を考慮したリスクが現況を下回 るように改築を実施

(様式3)

経費の部

(単位:百万円)

年次	イ 経費の部									
	建設改良費						起債償還費	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	(うち 用地補償費)	流域下水道 建設費負担金				
令和元年度 まで	103,092 102,544	852 852	- -	103,944 103,396	82 82	8,153 8,103	70,119 70,281	23,709 23,021	13,001 15,640	218,926 220,441
令和2年度	1,870 2,648	- -	- -	1,870 2,648	- -	50 152	3,257 3,562	1,213 351	305 20	6,695 6,733
令和3年度	1,820 2,572	- -	- -	1,820 2,572	- -	50 152	3,253 3,553	1,224 390	300 20	6,647 6,687
令和4年度	- 2,714	- -	- -	- 2,714	- -	- 154	- 3,574	- 401	- 19	- 6,862
令和5年度	- 2,540	- -	- -	- 2,540	- -	- 150	- 3,554	- 486	- 17	- 6,747
令和6年度	- 2,594	- -	- -	- 2,594	- -	- 151	- 3,533	- 563	- 19	- 6,860
令和7年度	- 2,466	- -	- -	- 2,466	- -	- 148	- 3,522	- 611	- 16	- 6,763
令和8年度	- 2,563	- -	- -	- 2,563	- -	- 146	- 3,476	- 729	- 17	- 6,931
令和2年～ 令和8年度	3,690 18,097	- -	- -	3,690 18,097	- -	100 1,053	6,510 24,774	2,437 3,531	605 128	13,342 47,583
合 計	106,782 120,641	852 852	- -	107,634 121,493	82 82	8,253 9,156	76,629 95,055	26,146 26,552	13,606 15,768	232,268 268,024

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。
- (注1)「維持管理費」の項は、総務費・建設管理費を含む。
- (注2)「その他」の項は、流域下水道分担金の起債償還を意味する。

財源の部

(単位: 百万円)

	口 財源の部										
	建設改良費						維持管理費及び起債償還費				合計
	国費	起債	受益者負担金	都市計画税	計	その他	下水道使用料※	市費	その他	計	
令和元年度 まで	26,040	73,426	4,310	168	103,944	8,153	28,454	78,375	-	106,829	218,926
	26,197	72,633	4,398	168	103,396	8,103	28,267	80,675	-	108,942	220,441
令和2年度	388	1,396	86	-	1,870	50	1,736	3,039	-	4,775	6,695
	388	2,152	108	-	2,648	152	1,736	2,197	-	3,933	6,733
令和3年度	289	1,445	86	-	1,820	50	1,757	3,020	-	4,777	6,647
	289	2,182	101	-	2,572	152	1,757	2,206	-	3,963	6,687
令和4年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	528	2,064	122	-	2,714	154	1,792	2,202	-	3,994	6,862
令和5年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	461	1,946	133	-	2,540	150	1,826	2,231	-	4,057	6,747
令和6年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	515	1,943	136	-	2,594	151	1,860	2,255	-	4,115	6,860
令和7年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	467	1,860	139	-	2,466	148	1,893	2,256	-	4,149	6,763
令和8年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	560	1,862	141	-	2,563	146	1,925	2,297	-	4,222	6,931
令和2年～ 令和8年度	677	2,841	172	-	3,690	100	3,493	6,059	-	-	13,342
	3,208	14,009	880	-	18,097	1,053	12,789	15,644	-	28,433	47,583
合 計	26,717	76,267	4,482	168	107,634	8,253	31,947	84,434	-	106,829	232,268
	29,405	86,642	5,278	168	121,493	9,156	41,056	96,319	-	137,375	268,024
下水道使用料※関連事項	接続率: 87% (令和元年度: 初年度) → 89% (令和8年度: 最終年度)										
	講じる対策: 未接続家屋への戸別訪問による依頼										
	有収率: 91% (令和元年度: 初年度) → 91% (令和8年度: 最終年度)										
	講じる対策: 誤接続等による不明水の流入防止に努める										
	その他の講じる対策: 督促強化による使用料の徴収対策の推進										

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「維持管理費及び起債元利償還費」のその他の欄には、都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
3. 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、人口・世帯数の見通し(国立社会保障・人口問題研究所の推計も参照)、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン(国土交通省、日本下水道協会)」も必要に応じ参照すること。
5. 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。

注) 建設改良費のその他の項は、流域下水道建設費のうち起債分を意味する。